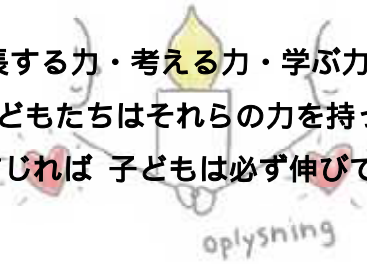


## 第15回『ナビゲーション講座 基礎編』 開催のご案内

「子どもが成長する力・考える力・学ぶ力・行動する力  
全ての子どもたちはそれらの力を持っている  
それを信じれば 子どもは必ず伸びていく」



ラーンネット・グローバルスクールでは開校以来、この理念に基づいて日々ナビゲータが子どもたちの成長を支援してきました。『ナビゲーション講座』は、当スクールが子どもたちと接する中で積み重ねてきたナビゲーションの知識と経験を積極的に発信していきたいと考え実施しているものです。おかげさまで大変ご好評をいただいております、このたび15回目の基礎編講座を開くこととなりました。

本講座では、炭谷をはじめとするナビゲータとのディスカッションを通じて、「第3の教育」および「ナビゲーション」の基本的な考え方を共有するほか、さまざまなワークショップや事例研究を行い、ナビゲーションの考えに基づいたアプローチを体験・習得していただきます。

講座内容の豊かなことはもちろん、参加者同士の交流も大きな魅力のひとつです。保護者の方々や教育関係者に限らず、学生、一般の方々など、どなたでも参加いただけます。

- \* 参考図書；『第3の教育 突き抜けた才能は、ここから生まれる』炭谷俊樹著（角川書店）
- \* ラーンネット・グローバルスクール ホームページ：<http://l-net.com>

要領は下記の通りです。どうぞ万障お繰り合わせの上ご参加ください。

- 記 -

対象者：・ナビゲータになりたいと考えている方

- ・親として子どもの接し方を思索している方
- ・教師として子どもへのアプローチ方法を模索している方
- ・その他、ラーンネットのナビゲーションの考え方に興味をお持ちの方

講座内容：・「ナビゲーション」とは何か、「第3の教育」とは何か、という基本概念を知る。

- ・ワークショップを通じて、「人や自分について知る」ための観点やアプローチについて体験する。
- ・ラーンネットでの実例・事例等を題材としたディスカッションを通じて、ナビゲーションの考えに基づいた主体的な問題解決アプローチを習得する。

ナビゲータ：炭谷俊樹ほか

日程：平成21年4月18日(土)～4月19日(日) 1泊2日  
(1日目 9:45 集合、2日目 16:00 終了、17:00 解散予定)

場所：ラーンネット・グローバルスクール 六甲山のびのびロッジ  
費用：受講料 28,000 円 + 実費（宿泊料金と食費(4食)：10,000 円程度)

募集定員：16名

申込〆切：平成21年4月10日(金)

**定員になり次第締切りますのでお早めに！**

申込問合せ：tel：078-436-8575 mail：[navi@l-net.com](mailto:navi@l-net.com)

(担当：吉田・藤原・友田)

参加申込の方には詳細をご案内しますので、住所、氏名、連絡先(電話番号)をお知らせください

- 講座の流れ：4月18日(土)
- ・ナビゲーションの考え方
  - ・ナビゲーションの実例紹介
  - ・人や自分を知るワークショップ
  - ・懇親会
- 4月19日(日)
- ・学習の動機付けについて
  - ・ナビゲーション・ケーススタディ  
(事例についてのディスカッション)
  - ・ちょっとブレイク：知の探究
  - ・振り返り

### 参加者の声(ふりかえりシート・感想より)

#### ～第13回講座参加者の声～

人や物事に対する見方を教えてもらいました。この貴重な経験で得たいろんな視点で観て、聴いて感じることを、これからの人間関係を築いていく上で大切にしたいと思います。(大学生 男性)

子育てのヒントになればと思って参加しましたが、講座を受けていくうちに子育てだけでなく、日常生活の多くの場面で、対人関係をスムーズにさせることにもナビゲーション講座は役に立つと感じました。(育休中の1児の母)

ほぼ全編参加型のワークショップで、退屈することなく講座が受けられたのはよかった。(4児の父)

新しい自分の発見をすることができたり、他の人の良い所を探す事で、その人の新しい部分を発見できたりして、自分の事も好きになれる、人の事も好きになれる、ステキな事なんだなと思いました。(プリスクール教員 女性)

#### ～第14回講座参加者の声～

こんなにも多くの方が第3の教育というテーマで集まり、活発にディスカッションできて楽しかった。(キャリアコンサルタント・一児の母)

子どもを見る視点として、ラーネットで大切にしていることは“モチベーション”だったんだ！と言うことが一番の再発見でした。(公立小学校教師・女性)

今回講座で学んだナビゲーションは日常の色々な場で使うことができるものだと思います。だからこそ色々なフィールドからの参加者が多いのではないのでしょうか。(団体職員・男性)

子どもとのこれからの関わり合いのために参加するという目的でしたが、自分をふりかえりフィードバックするきっかけとなる講座でした。(元広告代理店勤務・一児の母)

#### 事務局から一言

「子どもたちの育ちや学びをナビゲートするとはどういうことか」、「ナビゲータとして子どもたちと接するために必要なことは何なのか」。教育関係者だけでなく、親として子どもに接するときにもひとつの指針となる「ものの見方・考え方」を実感できる講座です。様々なバックグラウンドをお持ちの参加者の方々との意見交換を通じて、普段の自分とは違う視点で「子どもの教育」について考えることができる場面も多いと思います。この講座を通して、さまざまな気づきや学びが得られることは間違いありません。(第13回講座参加 吉田尚子)